



# 簿記講演会

## 「商業教育における簿記の重要性」

小島先生の主張する簿記会計とは・・・

- (1) 「**企業言語**」 (世界共通のビジネス言語)
- (2) 言語は使って初めて意味がある (検定取得が目的ではなく、言語は手段)。目的は「**社会貢献**」。
- (3) 「会計=account」とは株主、債権者、経営者等 (**社会**) の求めに応じて**説明 (報告)** すること。

公認会計士  
日本商業教育振興会 代表理事  
中央大学経理研究所 専任講師  
高崎商科大学経理研究所 主任研究員

小島一富士先生



### 簿記

の講演会が一・二年生対象に行われました。小島先生は公認会計士として従事されている他に、全国各地で簿記会計指導や講演会など幅広く活躍されている先生です。

一年生はこれから本格的に簿記会計を学習するにあたって、また二年生は簿記会計を通して進路を考えていくうえで大変参考になる内容でした。生徒達は熱心に小島先生の話に耳を傾け、メモをとりながら聴講していました。通信会社の有価証券報告書比較分析、成長する企業の要因等の話。特に印象的だったのは、**簿記は企業を救う・人を救う**、でした。小島先生が語った、ある企業を会計士財務体制を立て直し、経営者や従業員の生活を救った、というものでした。

大学の商学部、経済学部、経営学部等は簿記を学びます。多くの学生は大学入学時から簿記会計を学ぶ。しかし、**熊商生は高校で3年間、大学で4年間**と考えると、合計**7年間**勉強出来る計算になります。

簿記会計は、商業高校生の**普通科に勝る最大の武器**

となるのです。

### 簿記会計学習の流れ:例

高校(熊商)

|     |        |           |
|-----|--------|-----------|
| 1年生 | 全経3級   | 全商2級      |
| 2年生 | 全商原価計算 | 全商会計 日商2級 |
| 3年生 | 日商2級   |           |

大学

|     |                  |
|-----|------------------|
| 1年生 | 日商2級 1級          |
| 2年生 | 日商2級 1級          |
| 3年生 | 公認会計士試験(短答式・論文式) |
| 4年生 | 公認会計士試験(短答式・論文式) |

- ☆全商(全国商業高等学校協会)
- 全経(全国経理教育協会)
- 日商(日本商工会議所)

### 大学で簿記会計を専攻した場合:例

大学

|     |                         |
|-----|-------------------------|
| 1年生 | 日商3級 2級(以降、専門学校とのWスクール) |
| 2年生 | 日商2級                    |
| 3年生 | 日商1級 2級                 |
| 4年生 | 公認会計士(短答式)              |

## PTA・企業による就職面接指導

### 就職

活動本番を前に、恒例

のPTAや**企業人**事担当の方を面接官として、面接指導を行っています。これまで、就職ガイダンスやビジネスマナー講習、SPI等数多くの活動をしてきました。7月の求人票公開を前に、就職希望者はここでの経験が大きいく本番に生きてきます。

生徒は本校オリジナルの**面接ノート**で自分の考えを整理し、面接時に発言できるように準備します。熊商での3年間、様々な思いを乗せて、緊張しながら面接を行います。就職員による面接指導も行いますが、PTAや企業人担当の方による**厳しい目**により実践的なチェックをしていただいております。がんばれ、熊商生！

進路

